

3) だいず

(1) 耕種的防除法

病虫害名	防除時期	防 除 方 法
赤かび病	播種時 収穫時	○中生種～晩生種を用いる（極早生種は発病が多くなりやすい）。 ○収穫後の乾燥中にできるだけ雨にあてない。
ウイルス病 (モザイク病、 萎縮病など)	播種時 生育中 収穫時	○抵抗性品種を用いる。 ○病徴が現れた株は、早期に抜き取る。 ○健全株から採種する。褐斑粒を保毒しているため、採種しない。
立枯性病害（茎 疫病、黒根腐病）	播種前 播種時 生育中	○連作をしない。 ○排水を良くする。 ○抵抗性品種を用いる。 ○被害株を早期に抜き取る。
紫 斑 病	播種時 収穫時	○抵抗性品種を用いる。 ○紫斑のない種子を用いる。 ○適期に刈取り、できるだけ早く乾燥させる。 ○収穫後の乾燥中にできるだけ雨にあてない。
白 絹 病	播種前	○連作をしない。 ○堆きゅう肥を多く施す。
べ と 病	播種前 播種時 収穫時	○連作をしない。抵抗性品種を用いる。 ○通風をよくするために、密植を避ける。 ○収穫後の落葉は焼却するか土中深く埋める。 ○跡地は深く耕して、表土を土中にすきこむ。
炭 疽 病	播種前 収穫時	○連作をしない。 ○収穫後の落葉は焼却するか土中深く埋める。 ○跡地は深く耕して、表土を土中にすきこむ。 ○無発病ほ場から採種する。
マメシンクイガ	播種前	○ 連作をしない。

